

平成31(2019)年度 江戸川区立南葛西小学校 学校関係者評価 最終評価用報告書

学校教育目標	○進んで学び くふうする子 ○思いやりのある子 ○健康で たくましい子	目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	○保護者・地域とともに歩む学校～「共育・協働・安心」の学校づくり～ ○「生きる力(知・徳・体の力)」を身に付けた子ども ○組織的な教育活動を推進し学校の教育力を高めつつ、自らの向上を図る教師
前年度までの学校経営上の成果と課題	<p>&lt;成果&gt;学校全体でICTを活用した授業の推進に取り組み、全学級で毎日タブレットPCを使った授業が実施できた。東京ベーシックドリルを活用し、診断シートでつまづいた課題別の補習を行い診断シートの定着率を10%向上させることができた。エンカレッジルームを整備し、特別支援教育について保護者の肯定的評価が増えた。</p> <p>&lt;課題&gt;「あいさつや言葉づかい」の指導について依然として保護者の肯定的評価が伸びないので、さらなる改善策を講じる。また図書館を活用した授業を計画的に取り入れ、主体的に読む子どもを育てていく必要がある。</p>		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	具体的な取組	数値目標	自己評価			学校関係者評価		来年度に向けた改善策
					取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
特色ある教育の展開	小中連携教育の推進	「小中連携教育構想」及び「各教科等の連携教育プログラム」による連携の充実	小中連携教育プログラムの計画的な実施。	保護者アンケート肯定的評価80%	B	B	中学校の道徳の授業を参観し協議会で情報を共有できた。	B	中学校側の意見も取り入れながら、進学する児童の不安を取り除けるように頑張ってください。	小中連携プログラムの実施に取り組んでいく。
	共育・協働・安全の学校づくり	地域資源(人材・施設・環境)を活用した学習の推進	体験的な活動、公園ボランティア、地域清掃 年12回	保護者アンケート肯定的評価80%	A	A	周年活動での校歴室の開放・参観や道徳講座の話等活動も充実しアンケート評価も8割を超えた。	A	地域との交流や連携を引き続き継続していただきたいです。	地域の歴史や特色を活用した学習を引き続き行っていく。
教員の資質向上	教員研修の充実	ICTアシスタントによる校内研修の実施によるICTを活用した教員の授業力の向上	教員向けICT研修年3回 各学年授業支援 eライブラリ補習6回	保護者アンケート肯定的評価80% 児童アンケート 80%	B	B	ICT研修に参加し、タブレットの使い方やプログラミング学習について学び、授業に生かした。	B	学んだことを活用し、児童に機会をたくさん与えて力を伸ばしてください。	来年度は、ICTアシスタントの授業支援も学級で活用していく。
	特別支援教育の更なる充実	校内委員会の活性化を図ることなどによる指導・支援の充実	SC、巡回指導員による研修年3回	保護者アンケートでの肯定的評価80%	A	B	保護者アンケートでは肯定的な評価は約7割だが、教員はSCや巡回指導員と連携を図り、指導・支援に役立てることができた。	B	引き続き、教員の指導力を高めるようお願いいたします。	保護者に特別支援教育の内容などを学校だよりで知らせる。
いきいきと学ぶ教育の充実	確かな学力の向上	「確かな学力向上推進プラン」の実施・改善や補習の実施などによる指導の充実と授業力の向上	補習(35回) eラーニング(10回)漢字・計算コンテストの実施、学習指導の徹底、家庭学習の指導の充実	都学力調査における到達目標値の設定 ベーシックドリル診断シートA/Bの定着率20%アップ 保護者アンケート肯定的評価80% 全国学力調査:意識調査70%	B	B	漢字・計算コンテストに向け、学習に取り組むことができた。ベーシックドリルやeラーニングを補習で計画的に実施し、学習した。	B	成功体験を積み重ねることが意欲の高まりにもつながると思います。頑張ってください。	朝のマッスルタイムを導入する。さらに、補習の内容を充実したものとする。
	確かな学力の向上	「分かる・できる授業」の推進 主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善	「めあて」「振り返り」を全授業で板書(提示) 交流活動(言語活動)1日1回以上	保護者アンケート肯定的評価80% 全国学力調査:意識調査70%	B	B	全学級で「めあて」「振り返り」を授業で掲示した。主体的に授業に参加する児童が増えた。	A	相手の意見を尊重しつつ、意見を伝え合うことはとても大切。引き続き取り組んでほしいです。	ペア・グループ学習など、交流活動も取り入れていく。
	読書科の更なる充実	学校図書館の整備・活用の推進や指導指針に基づいた指導、年間指導計画に基づいた探究的な学習の充実	調べる学習単元年1回 調べる学習コンクール3年生以上全員出品	保護者・児童アンケートの肯定的評価80%	A	B	学校図書館を使って課題について調べ、調べる学習コンクールに全年が出品することができた。	B	様々な教科の探求的な学習において、図書館の活用をしてもらいたいです。	年間指導計画を見直し、探求的な学習を引き続き、進めていく。
	体力の向上	体育の授業や休み時間における主体的な運動の実施による運動意欲の向上	休み時間の全校運動遊びと学級遊び 体育で学習カード活用 20分 休み全員外遊び	児童アンケートの肯定的評価80% 体力テスト質問紙意欲向上	B	B	年タイム時、体をたくさん動かしている と回答する児童が80%以上いた。	B	朝の休み時間、校庭の見守りを町会でも協力できるようにしたいと思っています。	教材・教具を購入して各学級に配り運動遊びの日常化につなげる。
	オリパラ教育の推進	「オリンピック・パラリンピックレガシー創造プラン」の3つの視点を踏まえた取組の充実	実施計画書に基づく 35時間の学習の実施	児童アンケートの肯定的評価80%	A	B	テキストを活用し、学習した。パラリンピックの講演を行った。学校連携プログラムを実施した。	B	観戦の際は、安全に実施できるようにお願いします。	全学年で、パラリンピックを観戦する。
	外国語教育の推進	授業力の向上とALTの効果的な活用	3・4年生35時間 5・6年生の70時間の授業の実施	児童アンケートの肯定的評価80%	A	A	授業を計画的に実施し、ALTを効果的に活用した。3・4年生専科により充実した指導を行った。	A	江戸川区は外国人の居住率が高いので、外国語教育はとても有益だと思います。	教科書に対応した教材・教具を整備する。
相談体制健全育成の充実	健全育成の充実	「家庭ルール」の推進による児童・生徒の生活習慣や情報モラル意識の向上	家庭ルール週間学期に1回 情報モラル教室年3回	カード定着率80% 保護者アンケート肯定的評価80%	B	B	保護者アンケート評価は8割を超えていたが、カード提出等児童の意識は高くない。	B	SNSについて子どもが学ぶことも大切だが、親も学んで親子で考えることが大切だと思います。	来年度は、週間時の目当て内容を変更していく。
	規範意識の向上	「南小スタンダード生活編」を活用した組織的な指導体制	各項目の確認1回 週目標の振り返り	達成率80%	A	A	今年度から内容を精選し明確化した。集会時のあつまり、くつ箱のあとしまつが児童に定着してきた。	A	くつ箱の様子はきれいになって素晴らしいと思います。継続できるよう頑張ってください。	引き続き、定着・習慣化を目指し、意識する指導をしていく。
	思いやりのある子の育成	「あいさつ・言葉遣い指導」の共通理解・共通実践	たてわりあいさつ運動6～1月 ほかほか言葉週間6月 ソーシャルスキルトレーニング6月～2月	保護者アンケートでの肯定的評価80%	B	B	ほかほか言葉週間に学期に1回に増やし、意識を強めた。あいさつ隊の意識を高めるようにする。	B	学校内ではあいさつの言葉が増えているように感じます。	意識を高めるため、年度初めに一斉に「ほかほか言葉指導」を行う。
特別支援教育の推進	エンカレッジルームの効果的な活用	支援を必要とする児童へのエンカレッジルームを活用した支援の充実・校内体制づくり	校内委員会 月1回以上 指導体制の確立	保護者アンケートでの肯定的評価80%	A	A	校内委員会で情報交換をし、計画的に校内判定委員会を行った。不登校支援でもエンカレッジルームを活用した。	A	引き続き取組を続けていただき、支援が必要な児童への効果的な支援をお願いします。	今年度同様、校内体制を維持し、支援していく。
	インクルーシブ教育の推進	ユニバーサルデザインの視点での授業改善と環境整備	教室環境の整備 教材・教具の工夫(提示物)	保護者アンケートでの肯定的評価80%	A	B	教室環境の整備を心がけている教員が増えた。	A	きれいな環境で落ち着いて教育活動に取り組めるよう、引き続き取り組んでください。	定期的に学年で見合うことを続ける。

